

歴史(アジアの民族運動)

日本は、第一次世界大戦で、欧米列強のアジアへの関心がうすれたのを機に、①____年、中国に対して、ドイツが持つ山東省の権益の継承などをもちこんだ②_____を強引に認めさせた。大戦後、中国は権益の返還を主張したが、パリ講和会議でこれが無視されたため、1919年、中国国内で反日運動が起こり、さらに帝国主義に反対する運動(③_____運動)に発展した。

一方、朝鮮では、1919年、ソウルで学生や知識人などが民族自決による独立を求め、「④_____」とさげんでデモ行進を行った。これをきっかけに、朝鮮全土に独立を求める運動(⑤_____運動)が広まった。

また、インドでは、第一次世界大戦に協力すれば自治を認めるという約束をイギリスが守らなかったため、非暴力・不服従を唱える⑥_____の指導により、完全な自治を求める運動が高まった。

